

真木 レポート

[第8号] 平成25年9月定例会における私の活動を中心にお伝えします。

一般質問

安全 防犯情報の提供

声かけ事案のデータ(埼玉県警)

戸田市内発生件数	{ 昨年1月～8月は10件 { 今年1月～8月は41件
被害者年齢	小学生5割、中学生3割
被害者性別	女性7割
被害時人数	ひとりのとき7割
発生状況	下校中6割
時間帯	午後3時～6時に8割

●防犯情報システムの充実を

このところ市内でも物騒な事件が多発しており、声かけ事案は昨年の4倍に増加しています。

行政による防犯情報の提供が、市民の自己防衛を促し、また次なる犯罪の抑止に繋がると考えます。

Q ①リアルタイムの「不審者情報マップ」の導入を。

②若者に向けた「防犯情報専用LINE」の導入を。

A ①県警の犯罪発生マップを利用し、同時に県警に改善を求めていく。②関係各課と調整し検討する。

戸田市の主な防犯情報システム

(1)とだピースガードメール

不審者情報、身近な犯罪情報など

(2)一斉メール配信システム

近辺不審者情報、災害時連絡など

(3)戸田市防災行政無線

迷い人情報・詐欺・熱中症・交通事故・光化学スモッグへの注意喚起など

●一斉メール配信システム

Q ①小中学校において、近辺の不審者や事件の情報をもっと配信してはどうか。②幼稚園や保育園での一斉メール配信システム導入を。

A ①各学校に再度指導する。②公立保育園においては、本年10月より導入予定。未導入の施設に関しては、保護者にピースガードメールへの加入を促す。

→ ①に関して、学校による早速の改善が図られたようです。(保護者からの情報)

●夕焼けチャイムを見守り放送に

Q 地域の方々に子供たちを見守る意識を持ってもらうため、夕焼けチャイムに見守り啓発の文言を加え、さらに音声を子供の声に切り替えてはどうか。

A 関係各課やPTAと協議し検討する。

●PM2.5注意報

Q PM2.5濃度が基準値を超えたときの対応は。

A 防災無線からPM2.5への注意喚起を放送する。



安全

災害時の高齢者向けトイレ



地震や洪水で下水機能が失われると...



汚物を流せず、トイレは劣悪な環境に

●災害時のトイレ問題

東日本大震災時、避難所におけるトイレ環境の4割は劣悪であったといえます。

上下水道の機能が失われ、非常用トイレが長期間使用された結果、散乱した汚物による精神的ストレス、さらに汚物を介した感染症が問題となりました。

屋外設置トイレだけの避難所では、特に高齢者や女性に、排泄を我慢することによる膀胱炎、水分を控え
ことによるエコノミー症候群が発症しました。



排泄を済ませた後にボタンを押すだけ



排泄物が5重構造のラップに自動で密封され、ニオイや細菌が漏れない

●自動ラップ式トイレ

上記の問題点を解決する「自動ラップ式トイレ」は、排泄物を自動でラップに密封するもので、ニオイ漏れや感染症を防ぐ効果だけでなく、高齢者や障がい者にとって使いやすいという特長を持っています。

過去の大震災では被災地で大変喜ばれ、現在は官公庁や自治体、企業等で多く導入されています。

Q 市内2ヶ所の福祉避難所に「自動ラップ式トイレ」を備蓄してはどうか。

A 衛生面に優れた製品であるが課題もある。今後も情報収集に努める。

教育

全国学力テストの結果公表

文科省の結果公表方針

都道府県別 文科省が公表

市町村別 自治体の判断で公表

学校別 自治体による公表は禁止

※各学校の自主的な公表は可能

戸田市の結果公表状況

・平成19年度～平成21年度

戸田市分非公表、学校別非公表

・平成22年度～平成25年度

戸田市分公表、学校別非公表

●テスト結果の公表について

Q 平成25年度の全国学力テストの結果について、①戸田市分の結果の公表を考えているか。②学校別の結果公開を考えているか。

A ①本年度以降も公表する。②文科省の現在の方針に従い、学校別の公表は行わない。

●これからの動向

現在禁止されている学校別の結果公表を今後「自治体の判断」にする方向で、国は検討に入っています。

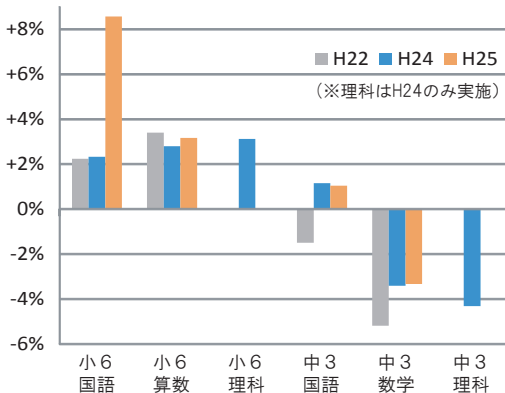
私は、自治体が学校別公表を判断する際には慎重な議論が必要であると考えています。国の方針が決まり次第、再度一般質問で取り上げる予定です。

報告 1

学力テストの結果が出ました

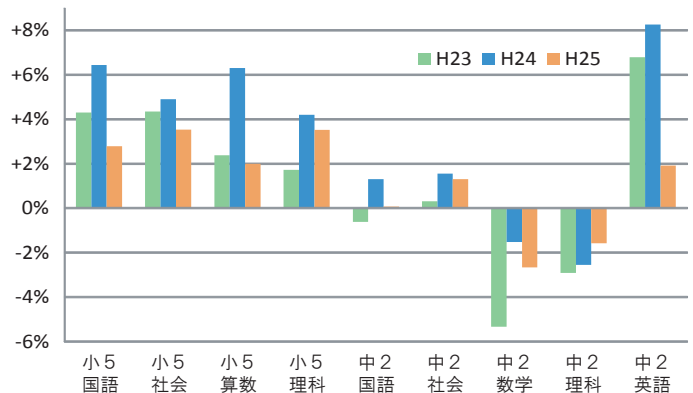
●全国学力テスト（平成25年4月実施）

※全国平均に対する戸田市の点数差の比率



●埼玉県学力テスト（平成25年4月実施）

※埼玉県平均に対する戸田市の点数差の比率



傾向

- ①中3 理数が依然弱い
- ②小6 国語が躍進

傾向

- ①中2 理数が依然弱い ②中2 英語が急落
- ③小5 が全教科で伸び悩み

報告 2

図書館 X'masセミナー開催



花井裕一郎氏：映像作家、Library of the Year 2011大賞の長野県小布施町立図書館「まちとしょテラソ」初代館長

私が所属する文教・建設常任委員会の主催で、12月21日（土）に戸田市立図書館において「クリスマスイベント」を開催します！

市立図書館を“人の集う場所”にしていきたいという思いのもと、花井裕一郎さん（左写真）による講演会や子供たちによるハンドベル演奏会を企画しました。

まずはこのイベントをきっかけに、みなさんの図書館への概念を少しずつでも変えていければと考えています。

年末のお忙しい時期であるかと思いますが、たくさんの方々のお越しをお待ちしております（^^）

報告 3

自転車レーンが整備されます



自転車保有率が全国1位の埼玉県の中で、戸田市内の死傷事故の自転車関与率は約40%とワーストクラスです。

最近では「自転車対歩行者」の事故が増えており、自転車側が数千万円もの賠償責任を負うケースが出ています。

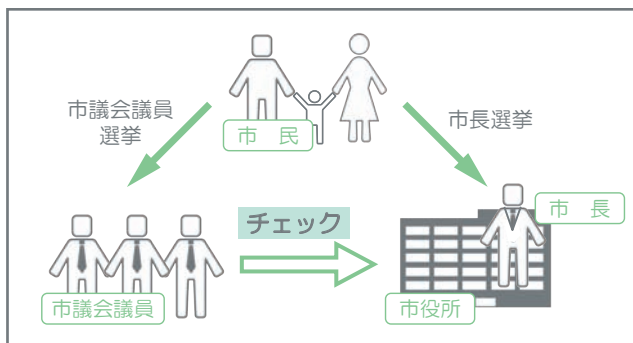
戸田市では、今年度中に市内3ヶ所（戸二小前、ヤオコ一前、矢口橋付近）に自転車レーンが整備されます。

車と自転車と歩行者とが良好な関係を築ける先進的なまちとして、戸田市が“自転車後進国の日本”をリードしていけるよう、私も力を入れて活動していきます。

解説 市民×市役所×市議会議員

市民にとって市議会議員とはどういう存在なのか？カンタンにまとめました。

市役所の仕事をチェックする

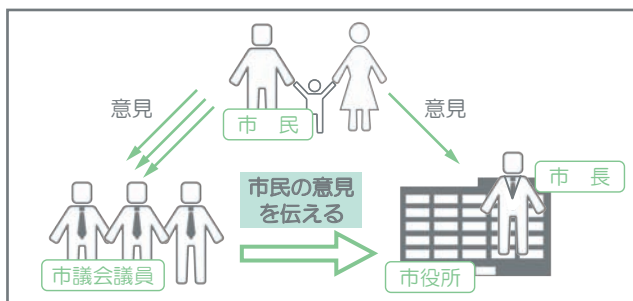


市役所（行政）は、市民から選挙で選ばれた市長をトップとして動いています。

その市長と市役所の仕事をチェックすることが、市民から選挙で選ばれた「市民の代表」である市議会議員の仕事です。

具体的には、来年度のお金の使い方（＝予算）、昨年度のお金の使われ方（＝決算）や議会に提出された議案などをチェックします。

市役所に市民の意見を伝える



市民の方々の意見や要望を市役所（または国・県など）に伝えることも、市議会議員の大切な仕事です。

市民の方々が市役所に直接意見を行うことも可能ですが、一方で市議会議員は市民の代弁者として、市民の方々から吸い上げた声を有効な形で市役所に伝えます。



▲ 戸田東小学校で自校調理式の給食をもぐもぐ（委員会視察）

真木大輔（まきだいすけ）

戸田市議会議員・1期目
政党無所属（党籍なし）
会派 戸田の会 副代表
文教・建設常任委員会
交通対策特別委員会

プロフィール

「和を以って貴しとなす」
茨城県日立市出身、31歳
水戸第一高等学校卒業
東京大学教養学部卒業
同大学院駒場素粒子論中退
予備校講師（物理科）など
菅原文仁県議に師事

4大政策

「戸田の未来をつくるために」
教育：自立し協力し合える力を
子育て：現役世代の声を大切に
行財政改革：長期展望を持って
安全：日常生活も防災も

内部討議資料

真木レポート第8号
（平成25年9月定例会報告）
発行日 2013年11月
発行者 真木大輔後援会
住所 大字新曽1057-803
電話/FAX 048-234-8435
ホームページ makidaisuke.jp
メール info@makidaisuke.jp